



報告書

21 年 10 月 28 日

小牧市議会議長 様

会派名 新政こまき
代表者氏名 諸岡英実
小沢国文

研修・調査を行いましたので、その結果を報告します。

記

1 調査日

令和元年 10 月 24 日 (木) 9:30 ~ 11:00

2 調査先及び調査項目

(1) 愛知県江南市

地域交通視察デマンド式タクシー「いこまい CAR」事業について

3 参加議員 (敬称略)

小牧市議会：諸岡英実

一宮市議会：井上文男、後藤美由紀、宇山祥子、市川智明

4 調査内容

別紙のとおり

① 日時

令和元年10月24日(木) 9時30分から11時

② 訪問先

江南市

③ 説明者

江南市都市整備部都市計画課 課長 石坂育己

江南市都市計画課公共交通グループリーダー 主査 安藤和仁

④ 調査項目

- ・ いこまい CAR の利用料金の詳細と市の負担について
- ・ 福祉タクシー料金助成を受けている方はいこまい CAR が利用できないとあるが、福祉タクシー料金助成の詳細について

⑤ 視察先の選定理由や目的

高齢者や障がい者等の社会的弱者の交通手段を確保するという解決すべき課題と路線バス・巡回バス利用率が少ないことによる経営面とのバランスを調査・研究を続け、いこまい CAR 事業にたどり着いた江南市。

デマンド式タクシー「いこまい CAR」の定期便運用から予約便運用に移行するまで、試行運行を経ての先進的な利活用の詳細を知るため選定した。

⑥ 視察項目の概要説明

(導入経緯・内容・実施状況・効果・課題等)

※別冊参照

⑦ 議員からの主な質疑

質1 江南はiバスのようなものがあるのか?どのように運行されているか。又、いこまい CAR について前日までの予約となっているが、当日予約できない理由は?

答1 別紙参照の通り

質2 いこまい CAR 利用登録は江南市民であれば、義務教育修了前の児童・

生徒や満 85 歳以上の方、福祉タクシー利用者を除いて登録できるとの事だが、不正やなりすましの問題等のトラブルはないのか？

答 2 あくまで市民の基礎的な生活を支える「買い物」「通院」など「計画的な昼間の外出」に対して補助を行うものであることの周知を図っており、通勤通学には利用できないなどがあるが、タクシーを乗る際に顔が見える上、用途が大抵わかるため、これまでにトラブルは起きていない。

⑧ 考察（小牧市への反映）

今回の視察は、一宮市議会の呼びかけでスタートしたもので、並行して江南市の山市議より SNS 上で他の参加の呼びかけがあり、呼応して参加表明をした形となった。

今回二市合同だったが、市の規模や住民の課題、既存の公共交通機関の利用の実態も違う為、一概に反映できる部分を提示することは困難だが、市民が、電車利用の充実と、巡回バス利用で補えない細かな部分（交通弱者の移動支援及び地域参加促進。制限付きだが相乗り可能・プライバシー保護などの観点など。）をいこまい CAR でカバーしているということがわかった。

本市でも、空白を埋める足りない部分をいかなる知恵で対応するかは、課を跨いでも協力して行う姿勢を持つこと、その必要性は今後の高齢化や障がい者、こどもたちなど社会的弱者救済の面からも重要と考える。